

# NECの 次世代ネットワーク分野への取組み

## NECならではのNGNフルレイヤソリューションを提供

サービス創造グループを目指してNTTのブロードバンド・ユビキタスサービスの本格展開に向けた動きが加速している。IP網の脆弱性を補完し強固なものにする次世代ネットワーク（NGN；Next Generation Network / LTE；Long Term Evolution）についてNECでは、真のユビキタス社会の実現を加速するものとして、3～4年前から国際標準化活動への貢献を含め、積極的に取り組んできている。NGNの展開が加速され始めた現在はService over NGNという観点で、NGNを活用したサービス創出に向けた取組みを強化している。

NECのNGN関連ビジネスは大きく、①ネットワークインフラの構築、②共通サービス基盤として登場するサービスプラットフォーム機能の提案・構築、③NGN活用ソリューション（アプリケーション）の展開の3つの領域に分けられる。最大の特長は図1に示すように、フルレイヤソリューションを提供しているという点だ。NGN構築から、NGNを最大限に活用したソリューションを通信事業者のみならず、企業や多くの顧客に提供することによって、より

「安心・安全」で、より「便利・快適」なユビキタス社会の実現に貢献することを目指している。

後述するように、NTTグループのNGN展開が本格化し始めた現在では、市場のニーズを先取りする形でNGN活用ソリューションの創出と運用支援ソフト（OSS；Operations Support System）による効率的なNGNサービス提供の実現に向けて機能強化に取り組んでいる。例えば、OSS領域の強化に向け、2008年10月に米国のネットクラッカー社を買収した。同社は、通信サービス事業者向けのOSSで優れたノウハウを有する会社だ。NECは、ネットクラッカー社を買収することで、OSSという成長性の高い領域で海外展開の足がかりを獲得すると同時に、NECのNGN関連ソリューションと組み合わせることによるシナジー効果の発揮を狙っている。

## NGNビジネスの活性化に向け、パートナー各社との協業を加速

NECのNGNビジネスの大きな柱の1つがサービスストラタム領域の事業だ。この分野では有力ITベンダーとのグローバルアライアンスの

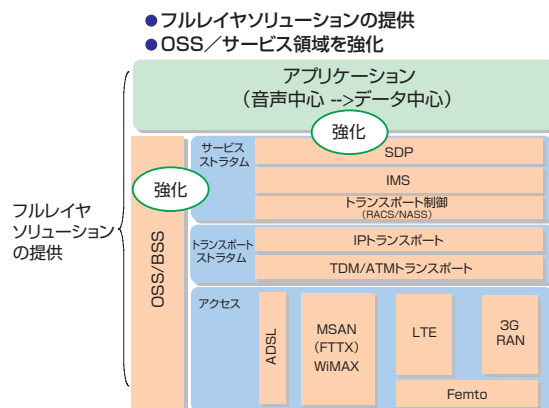


図1 NECの次世代ネットワーク分野への取組み

推進や、NGNミドルウェア共通APIの策定などのパートナー戦略推進を通じて、ユーザーの多彩なニーズに応え、NGNビジネスの活性化を目指している。

特に、NGNを活用したサービスの創出を狙いに、オラクルやサン・マイクロシステムズ、マイクロソフトなどと展開している「NGNミドルウェアパートナープログラム」では、2008年10月に最新のNGN関連機器を設置したNGN評価センターを開設し、パートナーとアプリケーションや機器の評価・相互接続性の検証を行うという取組みも進めている。また本パートナープログラムに、2008年11月から日本IBMも参加している。NECでは、今後も様々なパートナーシップにより、NGN普及とビジネス活性化のための協業活動をさらに加速していきたいとしている。